



総合福祉施設
あんりゅうえん

芽生えてふれあい
老いてやすらぎ安立園

とくべつようごろうじんほーむ 特別養護老人ホーム



～住みなれた地域で暮らせる安心感～

〒183-0057

東京都府中市晴見町1-13-5

☎ 042-367-6511 / FAX 042-367-6514

ホームページURL: <https://anryuen.jp>

～アクセス～

- 京王バス
「第一中学校」下車
- 京王線
「府中駅」徒歩15分
- JR武蔵野線
「北府中駅」徒歩15分



～安心立命（その人らしい生活）をめざす～

安立園特別養護老人ホームのある場所は、大正15年10月、教誨師（浄土真宗僧侶）武田え宏氏が、行き場のない刑余者のための自立施設として、寄付をつのり晴見町に3000坪土地購入したことに始まります。その目指すところは『新・介護福祉士養成講座3『介護の基本』（第1章：自立に向けた介護とは）』に私たちの考えを端的に表した文章がありましたので、引用します。全ての人（利用者・家族・職員・関係者）が心安らかに生活し、天から与えられた使命がまっとうできるように。病気、障害、認知症により失ってしまったその人らしい生活を職員のサポートによって取り戻し、その人の意志で作 り直せるように。そのことで、「自立支援」と「自由・自己選択」でこそ生きている実感を持つことができるように。例えば「清潔の保持」。職員がただ『口腔内の汚れを落とす』のではなく、『その人が自力で口腔ケアができる、自分の力できれいにする』ためにサポートします。自力でできる能力を持っているのに介助をしてしまうことは、「口腔清掃」ではあっても「介護」ではないと思っているからです。人生の最期にたどり着き、体が動かなくなり、終末期を迎えても、その人らしさを守ります。最期まで「お風呂好きには入浴介助」を、「お散歩好きには外気浴」をサポートし続けます。安立園特別養護老人ホーム職員にとって「生活の主人公は、ご本人です」と思う大切な心構えとして、これらのことを守っています。



多職種連携とチームアプローチ



天寿のお見送り



チューター制度の導入



理学療法士による指導



介護職員の研修の充実



次世代介護機器Hugの導入



リフトの導入



彩り鮮やかな美味しい食事



選べる4タイプの入浴

～施設紹介～
入所定員69名
設立平成6年4月
2階・3階フロア




1日の流れ

起床 8:00 朝食	10:00 お茶の時間(水分補給) 入浴など 12:00 昼食	15:00 お茶の時間(水分補給) 入浴、クラブ活動など 18:00 夕食	21:00 消灯
---------------	---------------------------------------	---	----------

～年間行事～
四季折々に合わせて季節を味わっていただけるよう、様々な行事を催しております。安立園では8月の盆踊り大会が一番盛り上がり、ご利用者様・ご家族様からも大変好評です。

盆踊り大会



お申し込み方法

入所は原則として、要介護3から要介護5の方が利用できます。（要支援1，2の方は利用できません。）

要介護1,2の方は、「【第3号様式】府中市特別養護老人ホーム特例入所要件理由書」で特例入所が可能かご確認の上申請いただけます。なお、ご質問等がございましたら、生活相談員(042-367-6511)へお問い合わせください。入所の申込みにおいては、下記の【必要書類】が必要となります。

- 【第1号様式】府中市特別養護老人ホーム入所申込書兼調査書
- 【第2号様式】府中市特別養護老人ホーム入所申込みに伴う意見書
- 介護保険証のコピー

（【第3号様式】府中市特別養護老人ホーム特例入所要件理由書）
（要介護1又は要介護2の方が入所申込する場合に必要となります。）

必ず取り揃えていただき、ご持参もしくはご郵送ください。また、【必要書類】を提出されましたら、約1ヶ月後にお電話で、受付の確認と順位のお問い合わせをいただきますようお願いいたします。申込書の到着、受付が確実にされているか、必ずご確認ください。ご返送の場合は、安立園住所、生活相談員宛にお送りください。また、要介護度の変更、他施設へのご入所等がございましたらその都度ご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。